

ヘルプデスクに来た汎用的な質問回答 Part2

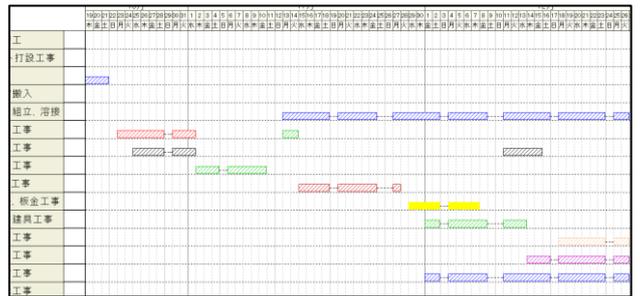
工程's をサクサク使いこなすための**基本操作**や、知っていると役立つ**ちょっとした小技**をメールマガジン形式でご紹介します。

第22回の今回は「**ヘルプデスクに来た汎用的な質問回答 Part2**」です。

今回は特に、「電話でお問い合わせ頂いた**休日設定に伴う質問**」に焦点を当て、図解を交えてご紹介します。

Q1：日曜定休だが、背景をピンクにたくない（平日と同じ表示にしたい）

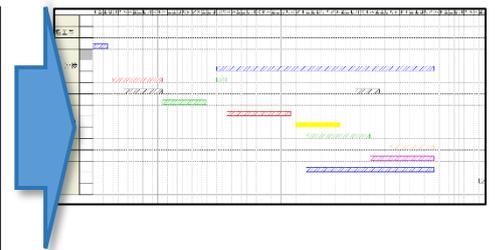
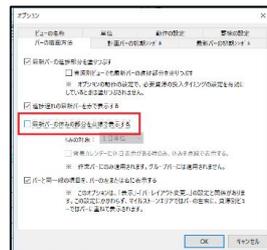
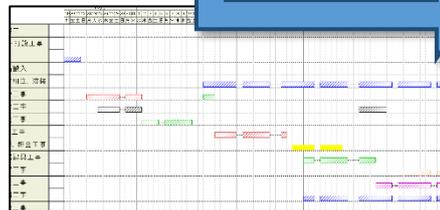
●右図のように、日曜定休の現場で、かつ、工程's の表示上ではカレンダー設定による背景色の変更を反映させたくない場合の操作方法について、ご説明します。



①[編集]>[カレンダー設定]を開き、休みが設定されているカレンダーの他に、休日の設定されていない「背景用のカレンダー」を作成します。（カレンダーの名称は任意です。



②画面上のカレンダー欄を右クリックしてプロパティを開き、[背景用カレンダー]で、①で設定したカレンダーに変更します。

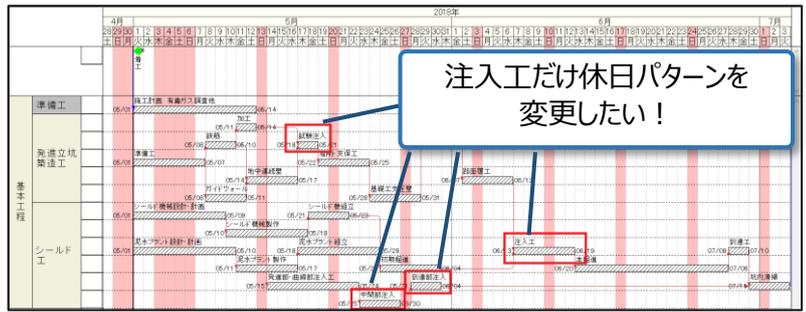


★更に高度な設定として、[編集]>[オプション]>[バーの描画方法]から[作業バーの隙間を点線で表示する]のチェックボタンを外すことで、作業バーの隙間（点線部分）を無くすことができます。

※ ただし、上記の操作を行ったうえで、新たに作業バーを作成すると、作業バーには背景用と同じカレンダーが設定されます。全ての作業バーを作成したうえでの操作をお勧めします。

Q2：ある特定の作業だけ休日パターンを変更したい

● 既に作成した工程表で、大半は日曜日定休ですが、ある作業（今回の例では「注入工」）は、土日休みに設定しなければならない、という場合の対処法をお教えます。



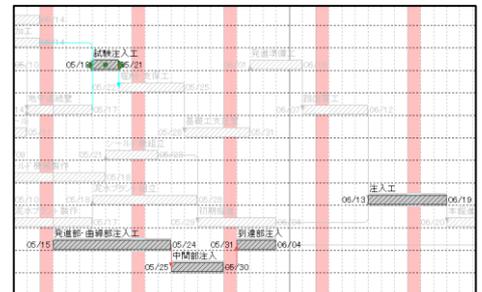
① [編集]> [カレンダー編集]を開き、[カレンダー]から[新規作成]を選択し、[土日休み]のカレンダーを作成します。作成後、[番号を付けて保存]で保存します。



② [Ctrl]+[F]で「バーの検索」画面を開き、一括で変更したい作業バーのキーとなる情報で検索を行います。
(例では名称に「注入工」が含まれる作業バーを検索しています。)



③ 検索条件に合致する作業バーのみが選択可能、それ以外のバーが選択不可となりますので、[Ctrl]+[A]で作業バーを全選択します。



④ 右クリックメニューから[プロパティ]を開き、カレンダーの欄を①で設定したカレンダーを選択して[OK]をクリックすることで、作業バーのカレンダーを一括で変更が可能です。

